

— 講演会 —

# 紙芝居の歴史から 子ども読書文化に ついて考える

講師：浅岡 靖央さん

子どもたちに多様な物語体験を提供してきた紙芝居を歴史的に見ていくと、他ジャンルの物語を原作とする作品が一つの流れを作ってきたことが見えてきます。その点を明らかにしながら、物語体験と読書文化との関わりについて考える講演会を実施します。

2019年 **11月30日(土)** 14:00-16:00

## 講師プロフィール

浅岡 靖央さん (児童文化研究者)

1955年大阪生まれ。白百合女子大学教授、同大学児童文化研究センター所長。紙芝居、口演童話、戦時中の児童文化の状況など、資料に基づく児童文化に関する深く幅広い研究を行っている。主な著書に『児童文化とは何であったか』(つなん出版 2004年 日本児童文学学会奨励賞)、『叢書児童文化の歴史II 児童文化と学校外教育の戦中戦後』(共編著 港の人 2012年)、『ことばと表現力を育む児童文化』(共編著 萌文書林 2013年) などがあり、『雑誌『教育紙芝居』・『紙芝居』(金沢文園閣 2013~14年)の復刻編集・解題執筆で堀尾青史賞を受賞した。

## 大阪府立中央図書館 2階大会議室

東大阪市荒本北1-2-1 近鉄けいはんな線荒本駅 北西400m

対象：子どもの本に関心のある方ならどなたでも

定員：60名(申込先着順)

参加費：一人1,000円

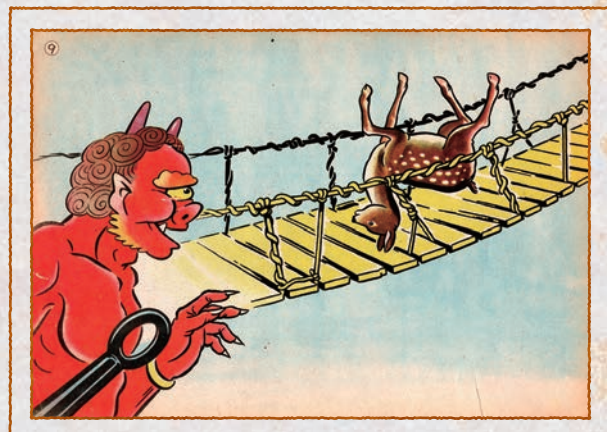
申込方法：HP・電話・ファックス

後援：大阪府立中央図書館

助成：子どもゆめ基金助成活動

主催・問合せ

一般財団法人  
**大阪国際児童文学振興財団**  
International Institute for Children's Literature, Osaka



『オニノツリハシ』より 高橋五山/作 中川ハルヲ/画 全甲社紙芝居刊行会 1943年

同時開催

11/15(金)~12/28(土) 「魅せます! 紙芝居展」を  
大阪府立中央図書館にて開催しています。

主催：会場：大阪府立中央図書館(休館日あり)

〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-2-1 大阪府立中央図書館内  
TEL 06-6744-0581 FAX 06-6744-0582  
http://www.iiclo.or.jp/ E-mail:office@iiclo.or.jp